



大網ロータリークラブ Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251
大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2 階
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：石田 英世 幹事：高野 祐二
- 広報・公共イメージ向上委員会
委員長 大越 将司・会報担当 石田 英世

2025年5月21日(水)
第26巻 第 42号

通巻第1116号

<http://www.oamirotary.com>
E-mail : rc@oamirotary.com



本日の例会

点 鐘 会長 石田 英世
ソング 手に手つないで
会長挨拶 会長 石田 英世
幹事報告 幹事 高野 祐二
プログラム 卓話 木村和彦様
「古事記」に学ぶ伝統的な日本の
このころ

ニコニコBOX

小高 徹 会員
お祝いありがとうございます。
健康第一！

例会日	5月14日	4月23日
会員数	29	29
出席	12	17
欠席	17	12
M U	0	1
免除	9	5
出席率	72%	79%

会長挨拶

石田 英世 会長



みなさん、こんにちは。
日頃ニュースなどで見聞きする海外協力隊事業が派遣開始から60年を迎えるそうです。
そこで今日はこの海外協力隊について少し話をしようと思います。
海外協力隊（Japan Overseas Cooperation Volunteers, JOCV）とは、日本国政府が行う政府開発援助（ODA）の一環として、外務省所管の独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する海外ボランティア派遣制度である。
募集分野には農林水産、人的資源、保険・医療などがあり、さらに120以上の職種に分かれています。

派遣中の国 74カ国
派遣中の隊員 1,631名
累計隊員数 56,995名
に上ります。

派遣国からの要請に基づき活動を行う。アフリカでの井戸掘りといったイメージを持たれることが多いが、実際の活動内容は派遣国・職種により大きく異なる。例えば、コミュニティ開発であれば地方の村落を回っての生活改善や産業育成の支援、教師やPCインストラクターなら指導法の教育や実際の授業、家畜飼育であれば農家への飼育方法の教授、といったことを行います。
活動目的としては下記の3点が掲げられている。

1. 開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与
2. 友好親善・相互理解の深化
3. ボランティア経験の社会還元

派遣期間中

原則として派遣期間は2年間で、生活費、医療費、渡航費などは支給される。支給される生活費は派遣国の物価などを考慮された必要最低限の金額 月500ドル（約7万2千円）であり、状況によって異なるが、現地社会と同等の生活レベルが求められる。家族等の同伴はできないため、単身赴任となる。また派遣期間中は別途、国内積立金が支給されます。（2年間）

2024年の派遣合格者は673人30歳未満が6割を占め、その7割近くが女性。若い女性は開発協力への関心が高く、チャレンジ精神も旺盛な傾向があるようです。帰国後

休職参加・休学参加の場合、帰国後すぐに元の職場・大学等に戻ることになります。新卒・退職参加の場合、国際協力キャリア情報サイトPARTNERなどを通して、活動中に得た知識やスキルを活かすことができる就職先を見つけることができる。帰国隊員向けの研修や進路相談などがJICAによって実施されている。また教員や自治体採用試験などでは、協力隊経験者の特別選考枠などを設けている場合もある。進学に関しても、様々な大学院で特別受験枠が設けられている。

どちらにしても、帰国後は8割以上が1年以内に進路を決めるそうです。途上国で困難を乗り越えてきた経験を評価する企業の求人は多いそうですが、起業を選ぶ人も少なくないそうで、
こういう方たちをぜひ大網ロータリークラブに迎えたいものです。

2024-25 年度 4 月期報告

1. 一人当たり年次基金寄付目標：150 ドル
(4 月期 地区内平均：140.30 ドル)
2. 一人当たりポリオプラス目標：30 ドル
(4 月期 地区内平均：29.68 ドル)
3. 年次基金寄付個人平均 150 ドル
第 7 グループ達成クラブ
大原ロータリークラブ
東金ロータリークラブ
大網ロータリークラブ
4. ポリオプラス個人平均 30 ドル
7 グループ達成クラブ
茂原ロータリークラブ
東金ロータリークラブ
大網ロータリークラブ
大原ロータリークラブ
成田空港南ロータリークラブ

5 月・6 月今後の例会予定

① 5 月 2 1 日 (水) → 通常例会点鐘 **12:30**
卓話者 木村 和彦 様
「古事記」に学ぶ伝統的な日本のこころ

☆ 5 月 2 3 日 (金) → 第 7 グループ ゴルフ大会
ホスト：大網 RC
会場：ヌーヴェルゴルフ倶楽部

☆ 5 月 2 5 日 (日) → ひすいかい子ども食堂

② 5 月 2 8 日 (水) → 通常例会点鐘 **12:30**
卓話者 古山 豊 先生「米軍九十九里上陸」

< 6 月例会・行事予定 >

① 6 月 4 日 (水) → 通常例会
点鐘 **12:30** 理事会中部 CC **11:45**
例会案内

1. 奨学金授与式 サジャーニ様
2. 6 月誕生日祝い 安原 晃一 会員
3. 理事会報告

② 6 月 1 1 日 (水) → 通常例会
点鐘 **12:30**
会員卓話 坂本元美会員 踊り

☆ 6 月 1 3 日 (金) → フェアウェルパーティー
会場：ホテル ザ・マンハッタン
出席者：石田会長・高野幹事

③ 6 月 1 8 日 (水) → 通常例会
点鐘 **12:30**
卓話者 市出前講座「ご飯を食べよう」

☆ 6 月 1 9 日 (木) → 水難供養

④ 6 月 2 5 日 (水) → 新旧引継夜間移動例会
点鐘 **18:30**
会 場：はせ川 会 費：7,000 円
送迎バスなし

⑤ 6 月 3 0 日 (月) → 親睦日帰り旅行
木更津 すだて実三丸 (すだて漁体験)

奨学金授与式及び 5 月誕生日祝い



サジャーニ 様



小高 徹 会員

ロータリー コーディネーター NEWS 6 月号より転載

第 1 地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 寺嶋哲生様 (柏 RC)

2007 年に策定された RI 戦略計画において、3 つの戦略的優先事項が公表されました。即ち、①クラブのサポートと強化、②人道的奉仕の重点化と増加、③公共イメージと認知度の向上です。永年、職業倫理の実践がロータリーにおける最も重要な目標と考え、かつ、決議 23-34・(6)・(F) に謳われた文言を「陰徳の美」として捉えて来た日本のロータリアンには、俄かには受け入れがたい方針転換であったかも知れません。しかし、1905 年の設立から順調に拡大・成長して来たロータリーが、1980 年代に入ってからからの会員数が横ばいとなり、加えて、先進国の会員数はむしろ減少に転じた現状を見れば、「ロータリーは時代に適応しなければならない」とする 2015 年 10 月の理事会決定を待つまでもなく、当然に受け入れるべきチャレンジであったものと感じます。これはロータリーに限った事ではなく、刻々と変化する社会のニーズに対応すべく日々改善を継続する企業経営者であれば、皮膚感覚で理解している事柄でありましょう。



私は、「公共イメージの向上」とは、「信用を培う事」であると思います。例えばレッド・クロス、このエンブレムを見れば世界中の誰もが「赤十字」のエンブレムである事を認識している。そしてこのエンブレムを見れば、例え戦場で銃撃を繰り返す兵士であっても銃撃の手を止める。何故なら兵士達は、このエンブレムを掲げている人達は、敵味方関係なく自分達の命を救ってくれる人達である事を理解しているからです。では、私達が付けているロータリーのエンブレムは如何でありますでしょうか？ RI の呼ぶ「誇りのシンボル」を見れば、世界中の方々がロータリーのエンブレムである事を認識し、これを掲げるロータリアンは世界平和を希求し、地域社会・国際社会・青少年に手を差し伸べようとする意志を持つ人達である、そう理解して下さるでしょうか。ロータリーもそうなろう、RI の戦略計画は私達ロータリアンにそんな提案をしているのである、私はそう理解しております。

「One Profits Most Who Serves Best」、私達日本人は古来からこれと全く同じ感性を持っております。即ち、「情けは人の為ならず、巡り巡って己が為」です。私達の行う「Take action」は、目的を共有して互いに協力することで会員同士の友情を育み、他に感謝される事により私達の心が充足し、ロータリー会員とロータリーに対する社会からの信用を築き、培われた信用は私達の精神的・経済的プロフィットなる。私は、これがロータリーの掲げる不変の哲学である、そう理解しております。